

### 3. 2. 常設展

#### 3. 2. 1. 第1期常設展

平成20年4月22日（火）～7月13日（日）

（常設展示室2 前期：6月8日（日）まで、後期：6月10日（火）より）

#### ■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 日本画に見る女性像

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	高山辰雄	黒いもんぺ	1944	174.2×70.6	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
2	高山辰雄	壺	1943	129.9×75.9	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
3	高山辰雄	赤い服の女	1950	122.2×75.0	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
4	高山辰雄	赤い服の女	1950	49.4×57.6	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
5	高山辰雄	黒い服の少女	1948	57.5×53.5	絹本着色	
6	高山辰雄	丘の上	1973	134.0×215.0	紙本着色	
7	高山辰雄	少女	1992	100.0×75.5	紙本着色	
8	高山辰雄	すがた 3	1996	35.5×30.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
9	高山辰雄	すがた 5	1996	35.5×30.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
10	高山辰雄	すがた 6	1996	35.5×30.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
11	高山辰雄	すがた 8	1996	35.5×30.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
12	高山辰雄	すがた 9	1996	35.5×30.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
13	高山辰雄	すがた 10	1996	35.5×30.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
14	高山辰雄	日月星辰2001 I	2001	26.1×32.1	エッチング	
15	高山辰雄	日月星辰2001 II	2001	26.1×32.6	エッチング	
16	高山辰雄	日月星辰2001 VI	2001	26.1×32.0	エッチング	
17	高山辰雄	日月星辰2001 IX	2001	29.7×22.8	エッチング	
18	高山辰雄	日月星辰2001 X	2001	31.9×25.9	エッチング	
19	高山辰雄	雨	2003	200.0×140.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
20	高山辰雄	豊後里道に月を見る	2005	145.5×97.0	紙本金砂子墨画	寄託品
21	高山辰雄	豊山豊水	1985	35.0×65.0	紙本着色	
22	森田 曠平	隅田川	1979頃	45.5×909.0	紙本着色	
23	大森運夫	ロマネスクの祭壇	1969	52.2×71.8	紙本着色	高山淳吉氏寄贈
24	森田曠平	立木観世音	1988	205.0×250.0	紙本着色	
25	堀 泰明	西域紀行・踊子	1988	185.0×230.0	紙本着色	
26	堀 泰明	西域紀行・家族	1984	185.0×230.0	紙本着色	
27	倉島重友	野の調	1987	182.0×227.0	紙本着色	
28	皆川千恵子	坐像	制作年不詳	120.0×83.5	紙本着色	溝部新二氏寄贈
29	宮崎喜恵	あだし野	1990	22.0×51.5	紙本着色	宮崎喜恵氏寄贈

30	鈴木忠実	霧を行く	2002	131.0×324.0	紙本着色	鈴木忠実氏寄贈
31	朝倉美彌子	燈光	2002	175.0×210.0	紙本着色	朝倉美彌子氏寄贈
32	森 寛斎	沈香亭図	江戸時代後期	109.0×42.0	絹本着色	帆足市太氏寄贈
33	作者不詳	源氏物語絵屏風	江戸時代後期	各100.8×271.0	紙本着色	帆足市太氏寄贈
34	釘宮封岩	作品A-4	1979	172.0×168.0	紙本着色	
35	釘宮封岩	化身	1978	190.0×194.0	紙本着色	
36	中島千波	眠* '91-11-壺	1991	各180.0×360.0	紙本着色	
37	池田栄広	船出前	1986	176.0×221.0	紙本着色	
38	渡辺雲僊	深耶馬溪錦豊	1936頃	240.0×120.0	絹本着色	中山孝之氏寄贈
39	渡辺雲僊	羅漢寺白光	1936頃	240.0×120.0	絹本着色	中山孝之氏寄贈
40	福田平八郎	羅漢寺	1916頃	134.0×54.0	紙本着色	
41	松永冠山、 小林観爾、 福田平八郎	果菜図	1921頃	120.0×40.6	絹本着色	
42	福田平八郎	日本娘の顔	1910代頃	22.1×14.4	紙、鉛筆、パ ステル	
43	福田平八郎	白梅	1923	145.6×42.5	絹本着色	
44	福田平八郎	鳳仙花	1947	30.5×43.0	紙本着色	
45	福田平八郎	白梅	制作年不詳	26.3×23.4	紙本着色	
46	福田平八郎	桃	1940代後半	32×42.2	紙本着色	
47	福田平八郎	紋鶏	制作年不詳	30.0×23.0	紙本着色	個人蔵
48	福田平八郎	水仙	制作年不詳	31.0×24.5	紙本着色	個人蔵
49	正井和行	憶昔	1992頃	65.2×90.9	紙本着色	正井和行氏寄贈
50	富田溪仙	歳寒四友	制作年不詳	35.0×137.0	紙本着色	
51	福田平八郎	藪椿に鶯	1936	27.0×69.0	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期）竹田の憧れ—中国明清の絵画—

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	田能村竹田	疎林溪閣図	1821	128.5×46.0	紙本墨画淡彩	
2	田能村竹田	潤道石門図	1834	154.0×66.6	絹本着色	重要文化財
3	田能村竹田	漁樵問答図	1834	128.5×50.3	絹本淡彩	重要文化財
4	趙 珣	出山釈迦図	18世紀頃	109.8×39.0	紙本墨画	帆足市太氏寄贈
5	鄒一桂	佳人吹簫図	18世紀頃	83.3×29.6	絹本着色	帆足市太氏寄贈
6	孫 儀	秋麓澗雲図	17世紀頃	119.2×55.9	絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
7	查士標	溪山帰驢図	17世紀頃	189.8×60.1	絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈

8	朱巨山	萬松雲海奉祝図	18世紀頃	235.5×118.5	紙本墨画着色	帆足市太氏寄贈
9	曹 羲	浅絳山水図	1614	141.8×34.5	紙本墨画淡彩	
10	汪 琬	松下唵眺図	1649	132.1×48.0	紙本墨画	
11	(伝)沈南蘋	封侯図	18世紀頃	178.6×102.2	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈
12	余 崧	花鳥図	18世紀頃	132.7×47.8	絹本着色	帆足市太氏寄贈
13	帆足杏雨	梅溪曉鷺図	1834	158.5×45.0	紙本墨画淡彩	
14	帆足杏雨	峻嶺飛泉図・霜林晚靄図	1865	各173.0×52.0	絹本墨画淡彩・絹本墨画	
15	帆足杏雨	梅花山茶花群雀図・粉團鳳仙戯鳥図	19世紀後半	147.2×57.1	紙本墨画淡彩	
16	高橋草坪	蓮鷺図	1830	111.8×37.2	絹本墨画	寄託品

テーマ (後期) 南画のツボ

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	高橋草坪	竹林高士図	1823-29 (文政後期) 頃	128.8×51.4	紙本墨画淡彩	寄託品
2	田能村竹田	秋溪間適図	1832 (天保3)	176.4×48.0	紙本墨画淡彩	重要文化財
3	田能村竹田	盆卉図	1833 (天保4)	29.3×30.8	紙本墨画淡彩	重要文化財
4	帆足杏雨	浅絳山水図	1835 (天保6)	123.0×50.5	絹本墨画淡彩	
5	帆足杏雨	秋水野航図	1837 (天保8) 頃	152.2×52.0	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
6	帆足杏雨	松陰自適図	1837 (天保8) 頃	143.3×52.0	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
7	帆足杏雨	秋晴晩歩図	1832 (天保3)	50.0×41.4	紙本墨画淡彩	
8	帆足杏雨	老圃秋容図	1848 (嘉永1)	154.8×57.2	絹本墨画着色	
9	帆足杏雨	月下竹梅図襖	幕末～明治	173.5×72.3	紙本墨画金砂子	帆足市太氏寄贈
10	後藤碩田	晩江帰棹図	制作年不詳	130.0×30.0	紙本墨画	
11	森秋艇	花谿遷隠図	1866 (慶応2)	134.5×47.0	紙本墨画淡彩	
12	白須心華	四季山水図 (四幅の内春、夏)	制作年不詳	各135.7×51.4	絹本墨画淡彩	寄託品
13	平野五岳	青山白雲図	1870 (明治4)	172.8×66.4	紙本墨画淡彩	
14	平野五岳	紅梅図	1886 (明治19)	144.7×46.3	紙本墨画淡彩	
15	平野五岳	翠巖飛泉図	1885 (明治18)	198.0×73.8	紙本墨画	
16	平野五岳	瓶花図	1887 (明治20) 頃	156.8×51.2	紙本墨画淡彩	
17	平野五岳	老松図	1892 (明治25)	151.8×52.7	紙本墨画	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 素描の世界－岩田専太郎他－

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	岩田専太郎	お坊主天狗原画	1954	各19.5×29.9	ペン、紙	寄託品
2	河原温	COME ON MY HOUSE	1955	42.5×64.0	鉛筆、紙	
3	石橋泰幸	ドローイング・物性A	1991	48.0×63.0	鉛筆、紙	
4	遠藤利克	Plan for "Stairs" at warehouse HOASHI	1993	91.5×113.0	ミクストメ ディア、紙	
5	遠藤利克	Plan for installation at warehouse HOASHI	1993	各91.5×113.0	ミクストメ ディア、紙	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 初夏と竹

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	生野祥雲斎	川	1962	高42.0 径35.0	竹・籐	
2	福田平八郎	鮎	1950	42.0×56.0	絹本着色	
3	生野祥雲斎	白竹通筒華入	1955頃	50.0×12.6×6.3	竹・籐	
4	生野徳三	白竹の籠 海宇	1998	高26.0 径54.0	竹・籐	
5	此君亭工房	笹舟 (クリヤー)	1976	5.5×18.3×7.7	竹・籐	
6	生野祥雲斎	無双編盛籃	1963頃	高9.0 径30.0	竹	
7	下田和泉	風炉先屏風「重ね 菱」	1990	39.0×186.0×4.5	竹・木	

## 3. 2. 2. 第2期常設展

平成20年9月23日（火）～平成21年1月12日（月）

（常設展示室2 前期：11月9日（日）まで、後期：11月11日（火）より）

## ■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

## テーマ 開館10周年記念 高山辰雄展

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	高山 辰雄	少女	1992	100.0×75.5	紙本着色	
2	高山 辰雄	湯泉	1934	244.0×187.0	絹本着色	
3	高山 辰雄	立春	1937	42.8×56.8	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
4	高山 辰雄	由紀子立像	1945頃	79.4×52.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
5	高山 辰雄	黒い服の少女	1948	57.5×53.5	絹本着色	
6	高山 辰雄	赤い服の女	1950	49.4×57.6	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
7	高山 辰雄	壺	1943	129.9×75.9	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
8	高山 辰雄	子	1950	103.1×75.4	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
9	高山 辰雄	赤い服の女	1950	122.2×75.0	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
10	高山 辰雄	黒いもんぺ	1944	174.2×70.6	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
11	高山 辰雄	坂道	1948頃	47.8×51.0	絹本着色	
12	高山 辰雄	沼にうつる	1955	48.5×72.6	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
13	高山 辰雄	道	1961	45.5×60.6	紙本着色	
14	高山 辰雄	緑の野に	1952	59.5×71.3	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
15	高山 辰雄	瓜図	1952	51.5×70.0	絹本着色	
16	高山 辰雄	静物	1955	54.2×72.6	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
17	高山 辰雄	鶉	1955	67.0×92.5	紙本着色	
18	高山 辰雄	筍	1947	44.1×51.5	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
19	高山 辰雄	雪	1954	66.0×87.5	絹本着色	
20	高山 辰雄	青い空	1957	41.2×57.9	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
21	高山 辰雄	夕	1955	64.5×93.7	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
22	高山 辰雄	山の音	1958	60.5×92.4	紙本着色	
23	高山 辰雄	山	1959	43.4×57.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
24	高山 辰雄	明けゆく	1958	55.5×76.5	紙本着色	
25	高山 辰雄	白鷺（一双）	1939頃	各隻167.7×371.4	紙本着色	
26	高山 辰雄	紫陽花の頃	1941	125.0×41.0	絹本着色	
27	高山 辰雄	雲煙に飛翔	2001	174.2×727.2	紙本金砂子墨画	
28	高山 辰雄	フィレンツェへ出る	1978頃	178.0×32.0	紙本着色	
29	高山 辰雄	新雪	1992	224.0×160.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
30	高山 辰雄	雨	2003	200.0×140.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈

31	高山 辰雄	春の浅い日（紹興）	1992	36.5×55.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
32	高山 辰雄	おひるどき	1994	51.0×67.0	リトグラフ	高山辰雄氏寄贈
33	高山 辰雄	豊山豊水	1985	35.0×65.0	紙本着色	
34	高山 辰雄	燈	1985	211.5×139.5	紙本着色	
35	高山 辰雄	花	1964	100.0×65.2	紙本着色	個人蔵～11月23日（日）
36	高山 辰雄	猫と玉葱	1957	55.6×77.1	紙本着色	高山辰雄氏寄贈～11月23日
37	福田平八郎	真鯉	1943 頃	49.5×73.0	絹本着色	寄託品11月25日（火）～
38	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61.0×88.0	紙本着色	11月25日（火）～
39	高山 辰雄	豊後里道に月を見る	2005	145.5×97.0	紙本金砂子墨画	
40	高山 辰雄	春宵	1980代後半頃	91.0×68.8	紙本着色	個人蔵
41	高山 辰雄	愛用のイーゼル				高山由紀子氏寄贈
42	高山 辰雄	愛用の日本画道具一式				高山由紀子氏寄贈
43	高山 辰雄	夫妻制作の絵本・双六・カルタなど一式				高山由紀子氏寄贈

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ（前期）江戸の花鳥画

No.	作者	作品名	制作年	寸法（cm）	素材・技法	備考
1	狩野常信	花鳥図屏風（一双）	江戸前期	各隻170.5×376.6	紙本金地着色	帆足市太氏寄贈
2	作者不詳	紅白菊籬図屏風（一双）	制作年不詳	各隻123.6×283.0	紙本着色	帆足市太氏寄贈
3	小栗布岳	花鳥図	1897	179.6×71.7	絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
4	吉嗣拝山	花鳥蔬魚図屏風（右隻）	1890	161.0×367.8	絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
5	平野五岳	牡丹図	1878	131.2×33.7	絹本墨画淡彩	
6	帆足杏雨	設色花鳥図	1841	115.8×35.5	絹本墨画着色	
7	田能村竹田	四時花鳥図（四幅の内秋図）	1809	130.2×60.7	絹本着色	重要文化財
8	松村景文	双鳩図	江戸後期	112.4×56.2	絹本着色	帆足市太氏寄贈
9	十市石谷	虎図	江戸後期	113.1×51.0	絹本着色	帆足市太氏寄贈

テーマ（後期）近代の南画

No.	作者	作品名	制作年	寸法（cm）	素材・技法	備考
1	田能村竹田	暗香疎影図	1831	136.0×57.0	紙本淡彩	重要文化財 11月11日（火）～12月7日（日）展示
2	田能村竹田	桃花流水図	1832	114.0×31.0	紙本淡彩	重要文化財 11月11日（火）～12月7日（日）展示

3	田能村竹田	秋溪趁約図	1834	136.0×60.0	紙本墨画淡彩	重要文化財 12月9日(火)~1月12日(月)展示
4	田能村竹田	書簡・天保6年8月12日付田能村如仙宛	1835	22.0×22.3(封筒16.0×9.8)	紙本墨書	
5	帆足杏雨	京游詩画帖	1832~33	各図26.4×31.8	紙本墨画淡彩	
6	帆足杏雨	雪溪吟鞭図	1837頃	143.3×52.1	紙本墨画淡彩	12月9日(火)~1月12日(月)展示
7	帆足杏雨	風雨渡江図	1852	122.6×57.1	絹本墨画淡彩	
8	田能村直入	四季山水図(4幅の内、冬図)	1884	196.5×84.8	紙本着色	
9	田近竹邨	桐陰遺興図	1917	170.0×52.0	絹本着色	
10	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5×88.5	絹本墨画淡彩	
11	加納雨篷	淡彩山水図	1925	155.8×36.2	絹本墨画淡彩	
12	甲斐虎山	夏冬山水図屏風	1931	各隻145.0×324.4	紙本墨画淡彩	寄託品
13	白須心華	四季山水図(4幅の内、冬図)	大正~昭和	各135.7×51.4	絹本墨画淡彩	
14	幸松春浦	老子	1936	237.2×117.0	紙本墨画淡彩	
15	幸松春浦	雨後鷓鴣図	1927	142.5×51.5	絹本着色	
16	幸松春浦	夕映	1958	52.6×57.9	紙本着色	
17	草刈樵谷	春山烟雨図	大正~昭和	135.0×33.0	絹本着色	藤原文子氏寄贈
18	高倉観崖	空山凍雲・長江春嵐	1936	各143.0×28.0	絹本墨画淡彩	
19	首藤雨郊	初秋山水図	1914	130.0×33.5	絹本着色	藤原文子氏寄贈
20	牧皎堂	山水図	大正~昭和	136.0×32.0	紙本墨画淡彩	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 開館10周年記念 高山辰雄展

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	高山 辰雄	聖家族 I	1976	14.7×18.0	エッチング	
2	高山 辰雄	聖家族 II	1976	32.6×23.5	エッチング	
3	高山 辰雄	聖家族 III	1976	36.0×29.0	エッチング	
4	高山 辰雄	聖家族 IV	1976	36.0×29.5	エッチング	
5	高山 辰雄	聖家族 V	1976	36.3×29.3	エッチング	
6	高山 辰雄	聖家族 VI	1976	35.3×28.8	エッチング	
7	高山 辰雄	聖家族 VII	1976	32.1×23.3	エッチング	
8	高山 辰雄	聖家族 VIII	1976	36.3×29.8	エッチング	
9	高山 辰雄	聖家族 IX	1976	32.7×23.8	エッチング	
10	高山 辰雄	聖家族 X	1976	25.8×34.2	エッチング	

11	高山 辰雄	聖家族 X I	1976	28.8×35.8	エッチング	
12	高山 辰雄	聖家族 X II	1976	23.8×32.8	エッチング	
13	高山 辰雄	聖家族 X III	1976	29.7×36.4	エッチング	
14	高山 辰雄	聖家族 X IV	1976	23.3×32.3	エッチング	
15	高山 辰雄	聖家族 X V	1976	23.8×32.5	エッチング	
16	高山 辰雄	聖家族 X VI	1976	26.3×34.5	エッチング	
17	高山 辰雄	限りなき大分 1 昔を歩く	1981	38.0×55.0	リトグラフ	
18	高山 辰雄	限りなき大分 2 潮の香	1981	39.0×55.8	リトグラフ	
19	高山 辰雄	限りなき大分 3 雨あがる高原	1981	38.4×55.6	リトグラフ	
20	高山 辰雄	限りなき大分 4 水しずか	1981	39.5×55.8	リトグラフ	
21	高山 辰雄	限りなき大分 5 春を待つ	1981	38.2×55.0	リトグラフ	
22	高山 辰雄	限りなき大分 6 現代のいぶき	1981	38.0×55.0	リトグラフ	
23	高山 辰雄	限りなき大分 7 空に映ゆる	1981	38.1×54.5	リトグラフ	
24	高山 辰雄	限りなき大分 8 明けゆく川	1981	38.5×54.9	リトグラフ	
25	高山 辰雄	限りなき大分 9 道を求めて	1981	37.5×54.7	リトグラフ	
26	高山 辰雄	限りなき大分 10 槌の響	1981	38.2×55.2	リトグラフ	
27	高山 辰雄	玄乃玄1	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
28	高山 辰雄	玄乃玄2	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
29	高山 辰雄	玄乃玄3	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
30	高山 辰雄	玄乃玄4	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
31	高山 辰雄	玄乃玄5	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
32	高山 辰雄	玄乃玄6	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
33	高山 辰雄	玄乃玄7	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
34	高山 辰雄	玄乃玄8	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
35	高山 辰雄	玄乃玄9	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
36	高山 辰雄	玄乃玄10	2006	55.5×37.0	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
37	高山 辰雄	玄乃玄11	2006	37.0×55.5	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
38	高山 辰雄	玄乃玄12	2006	37.0×55.5	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
39	高山 辰雄	玄乃玄13	2006	37.0×55.5	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈
40	高山 辰雄	玄乃玄14	2006	37.0×55.5	リトグラフ	(有)丸栄堂寄贈



■常設展示室 4 竹工芸

テーマ 受け継がれる祥雲齋の心情—生野徳三—

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	生野祥雲齋	怒涛	1960	53.0×53.0×73.0	竹・籐	
2	生野徳三	白竹の籠 海宇	1998	高26.0 径54.0	竹・籐	
3	生野祥雲齋	乱菊	1964	133.5×285×50.0	竹・籐	
4	生野徳三	白竹の籠 沘	1984	42.0×45.0×32.0	竹・籐・ステンレス	個人蔵
5	生野徳三	水煙	2001	高56.0 径36.0	竹・籐	
6	生野徳三	白竹の籠 還流	2007	高36.0 径59.0	竹・籐	個人蔵

## 3. 2. 3. 第3期常設展

平成21年1月14日（水）～平成21年4月19日（日）

（常設展示室2 前期：3月8日（日）まで、後期：3月10日（火）より）

## ■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

## テーマ 戦後日本画の展開

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	高山辰雄	フィレンツェへ出る	1978頃	178.0×32.0	紙本着色	(株)トキハ寄贈
2	福田平八郎	紅葉	1950頃	50.0×67.4	絹本着色	
3	福田平八郎	桃	制作年不詳	29.6×37.5	パステル	個人蔵
4	福田平八郎	桃	1959	33.7×44.3	紙本着色	寄託品
5	福田平八郎	蜜柑	1956頃	45.5×60.6	紙本着色	
6	正井和行	雨後	1997	210.0×140.0	紙本着色	
7	正井和行	発掘	1992	190.0×160.0	紙本着色	
8	高山辰雄	襟巻	1949	51.2×59.0	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
9	高山辰雄	風景	1955頃	38.4×61.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
10	高山辰雄	椅子に	1990	116.0×87.5	絹本着色	
11	高山辰雄	源氏物語 序	1982	37.2×53.5	リトグラフ	
12	高山辰雄	源氏物語 空蟬	1982	38.5×55.5	リトグラフ	
13	高山辰雄	源氏物語 夕顔	1982	38.5×56.0	リトグラフ	
14	高山辰雄	源氏物語 紅葉賀	1982	38.5×58.5	リトグラフ	
15	高山辰雄	源氏物語 篝火	1982	38.3×55.3	リトグラフ	
16		高山辰雄愛用 スケッチ用具・筆・岩絵具				高山由紀子氏寄贈
17	高山辰雄	新雪	1992	224.0×160.0	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
18	高山辰雄	弥生	2006	76.0×55.0	紙本墨画	寄託品
19	下保 昭	白夜	1964	150.0×186.0	紙本着色	
20	岩澤重夫	清秋	1999	200.0×175.0	紙本着色	岩澤重夫氏寄贈
21	中路融人	爽晨	1984	145.6×210.3	紙本着色	
22	八田 哲	山の城（大野城）	1990	65.0×81.0	紙本着色	
23	市野龍起	翔ぶ日	1995	225.0×160.0	紙本着色	
24	田淵俊夫	大地 I	1994	180.0×180.0	紙本着色	
25	田淵俊夫	大地 II	1994	180.0×180.0	紙本着色	
26	藁谷 実	赤褐色の廃屋	1992	182.0×227.0	紙本着色	
27	白井 進	山への道	1990	65.2×90.9	紙本着色	
28	伊藤彰耳	怡色	1995	180.0×360.0	紙本着色	
29	野村義照	モンソー公園	1992	112.1×162.1	紙本着色	
30	下田義寛	雄山曙光	1994	165.0×304.0	紙本着色	

31	山本丘人	澗声	1953	185.0×185.0	絹本着色	
32	秋野不矩	民家(ブパネシュ ワールオールドタ ウンB)	1993	110.0×284.0	紙本着色	
33	小嶋悠司	地	1987	169.0×309.0	麻布着色	
34	箱崎睦昌	早瀬	1998	182.0×582.0	紙本着色	
35	千住 博	ウォーターフォール	1996	194.2×130.4	紙本着色	
36	吉川 優	玲瓏秋月望	1995	130.0×170.0	プラチナ紙墨 画着色	
37	千住 博	駅「街シリーズ」	1984	194.0×222.4	紙本着色	千住博氏寄贈
38	紙谷義久	雨期 7月	1986	145.5×145.5	紙本着色	紙谷義久氏寄贈
39	首藤詔子	秋日	1983	162.0×130.3	紙本着色	
40	今井文二	卓上	1990	162.0×227.0	紙本着色	
41	平松礼二	路・三月の雨	1993	175.0×364.0	紙本着色	
42	上野未央	05創(いのち)-Ⅲ	2005	181.6×227.3	紙本着色	上野未央氏寄贈
43	南 聡	珪化木	1992	181.8×227.3	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画(文人画) 富春館記念室

テーマ 生誕200年 平野五岳 I

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
		(資料)平野五岳七十歳肖像	1903		絹本印刷	
1	平野五岳	静湖柳村図	1843	131.4×36.4	紙本墨画淡彩	
2	平野五岳	梅花書屋図	1846	112.5×35.5	絹本墨画淡彩	
3	平野五岳	青山緑樹図	1850	144.7×49.4	絹本墨画淡彩	
4	平野五岳	危巖松風図	1861	133.3×48.5	紙本墨画淡彩	
5	平野五岳	春山書屋図	1863	109.0×38.0	紙本墨画淡彩	
6	平野五岳	青山白雲図	1870	172.8×66.4	絹本墨画淡彩	
7	平野五岳	梅花書屋図	1877	175.8×95.5	紙本墨画淡彩	
8	平野五岳	花卉図貼交屏風(一 双の内)	1879頃	各図147.5×52.0	絹本墨画淡彩	
9	平野五岳	翠巖飛泉図	1885	198.0×73.8	紙本墨画	
10	平野五岳	雪中山水図	1888	174.7×60.8	紙本墨画	
11	平野五岳	十六羅漢図	1884	134.5×40.0	紙本墨画淡彩	
12	平野五岳	老松図	1892	151.8×52.7	絹本墨画	
13	平野五岳	山水花卉画卷	1884	15.9×253.2	絹本墨画淡彩他	
14	平野五岳	扇面	1889	30.5×47.5	紙本墨画淡彩	
15	平野五岳	書画冊	1880他	各図16.6×25.5	絹本墨画他	

16	田能村竹田	暗香疎影図	1831	136.0×57.0	紙本淡彩	重要文化財
17	帆足杏雨	松下納涼図	1842	142.0×56.4	絹本墨画淡彩	
18	帆足杏雨、平野五岳、千原夕田	山水図	1875頃	18.1×12.5他	紙本箔押墨画	帆足市太氏寄贈
19	森秋艇	花谿遷隱図	1866	134.5×47.0	紙本墨画淡彩	

テーマ 生誕200年 平野五岳Ⅱ

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
		(資料) 平野五岳七十歳肖像	1903		絹本印刷	
1	平野五岳	松溪遊鶴図	1844	140.0×51.5	紙本墨画淡彩	
2	平野五岳	風雨渡江図	1856	139.4×44.6	絹本淡彩	
3	平野五岳	秋溪幽居図	1857	131.5×52.5	絹本墨画淡彩	
4	平野五岳	群鶴群亀図	1862	131.9×33.9	紙本墨画着色	
5	平野五岳	桃源図	1862頃	144.5×50.5	紙本墨画淡彩	
6	平野五岳	松林山水図	1868	149.0×66.0	紙本墨画	
7	平野五岳	松蔭吟艇図	1870	150.0×50.7	紙本墨画	
8	平野五岳	白雲青松図	1876	184.8×50.0	紙本淡彩	
9	平野五岳	花卉図貼交屏風	1879他	各隻147.5×52.0	紙本墨画淡彩	
10	平野五岳	雪景山水図	1883	138.3×52.7	紙本墨画	
11	平野五岳	柳溪暮煙図	1889	157.0×51.5	紙本墨画淡彩	
12	平野五岳	梧桐図	1889	167.5×33.5	紙本墨画	
13	平野五岳	書画冊	1876	各図22.6×22.8	紙本墨画、墨書	
14	平野五岳	書画冊	1880他	各図16.6×25.5	紙本墨画他	
15	平野五岳	短冊画帖	江戸後期～明治初期	各図37.1×9.4	紙本墨画淡彩他	
16	田能村竹田	梅花書屋図及題詩(対幅)	1824	各112.5×30.5	紙本墨画淡彩・紙本墨書	重要文化財
17	帆足杏雨	秋晴晚歩図	1832	50.0×41.4	紙本墨画淡彩	
18	貫名菘翁	陶潜漉酒図	江戸時代後期	130.0×30.3	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
19	長三洲	浪旭日図	1863	156.5×65.8	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 花のある風景

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	横溝環	見えない顔・空へ	1973	160.0×130.0	油彩、キャンバス	
2	横溝環	星が生れる	1991	160.0×130.0	油彩、キャンバス	
3	白根光夫	繚乱吉野山図	1990	各隻175.0×380.0	油彩、板	
4	菅久	作品A(黒い花)	1953	60.6 × 45.5	油彩、キャンバス	菅久氏寄贈
5	片多徳郎	キンカン	1912	72.9×53.2	油彩、キャンバス	
6	江藤純平	花	1929頃	45.0×45.0	油彩、キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
7	江藤純平	花とレモン	1929頃	45.0×38.0	油彩、キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
8	江藤純平	椿	1931	73.0×91.0	油彩、キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
9	江藤純平	山百合	1940頃	53.0×45.5	油彩、キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
10	江藤純平	菖蒲と睡蓮	1976頃	59.0×119.0	油彩、キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
11	江藤純平	風景(花畑)	1977頃	38.0×45.0	油彩、キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
12	佐藤敬	花輪	1948	70.0×52.0	油彩、キャンバス	
13	佐藤敬	石の花	1960	59.4×29.3	油彩、キャンバス	
14	宇治山哲平	原生林	1956	65.3×38.0	油彩、キャンバス	
15	糸園和二郎	小卓上の枯れ花	1962頃	45.5×53.0	油彩、キャンバス	
16	野見山暁治	静物	1949	60.5×80.0	油彩・キャンバス	
17	瑛九	花束	1958	38.0×23.0	リトグラフ	
18	駒井哲郎	花	1965	12.5×9.3	アクアチント	
19	駒井哲郎	花	1975～76	9.9×9.9	モノタイプ	
20	駒井哲郎	流星	1975～76	9.9×9.9	モノタイプ	
21	駒井哲郎	渦	1975～76	9.9×9.9	モノタイプ	
22	駒井哲郎	茨	1975～76	9.9×9.9	モノタイプ	
23	岸本清子	黎明(日本の花シリーズ・山桜)	1984	183.0×183.0	アクリル、板	
24	岸本清子	夜(日本の花シリーズ・山桜)	1984	183.0×183.0	アクリル、板	
25	赤木範陸	3つの薔薇のための コンポジション	1994	140.0×55.0	エンコステック、生キャンバス	
26	菅久	別府湾暮色	2007	227.0×160.0	油彩、キャンバス	菅久氏寄贈
27	大津英敏	白い風	1995	160.0×130.0	油彩、キャンバス	
28	室越健美	花のかたち	1993	130.0×162.0	ミクストメディア	
29	室越健美	花のかたちA	1992	194.0×259.0	油彩、板	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 人間国宝へのあゆみー生野祥雲齋ー

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	生野祥雲齋	忍竹柎網代編文庫	1930頃	35.4×28.0 高8.2	竹・籐	
2	生野祥雲齋	白竹通筒花入	1935頃	50.0×13.0×5.8	竹・籐	
3	生野祥雲齋	秋苑	1946	高32.0 径34.0	竹・籐	
4	生野祥雲齋	くいな笛	1953	高42.0 径7.3	竹	
5	川端康成	川端康成消息	1953	18.5×64.0	紙	
6	生野祥雲齋	怒涛	1960	高53.0 53.0×73.0	竹・籐	

### 3.2.4. 常時展示作品

4つの常設展示室のほか、館内・館外の各所に彫刻などの作品を常時展示した。

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	場所
1	熊井恭子	風の道・水の道	2001	1200.0×660.0×560.0	ステンレス・スチール線	常設棟1・2F
2	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193.0×361.0×16.0	強化プラスチック	常設棟1F
3	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200.0×1000.0	アクリル・キャンバス	常設展室3
4	朝倉文夫	あこがれ	1958	高158.0×41.0×40.0	ブロンズ	ホワイエ
5	朝倉響子	Ashley (アシュリー)	2001	高163.0×70.0×46.0	ブロンズ	エントランスホール
6	村井進吾	FORM-IV	1992	153.0×160.0×159.0	黒御影石	1F中庭
7	風倉 匠	陰陽学	2000	120.0×250.0×120.0	アルミ合金	企画棟屋上
8	剣持和夫	宇奈月	1993	30.0×30.0×800.0	ブロンズ	企画棟屋外
9	井上一朗	L-MOTION	2000	303.0×270.0×210.0	アルミニウム	企画棟屋外
10	安藤 泉	遊星散歩	1999	660.0×665.0×240.0	純銅板、鍛金	芝生広場
11	原口典之	重力	2003	高79.0×286.0×800.0	厚鋼板・コンクリート	芝生広場
12	佐脇健一	BOLT DOG	2000	73.0×118.0×20.0他	鉄	チャイルドハウス周辺
13	青木野枝	荒玉	2002	430.0×390.0×1740.0	鉄	散策路

### 3.3. サマー企画

#### 3.3.1. アート・ワンダーランド2008「きて みて かんじて アートのこころ」

**概要** パネルやワークシートを手がかりに、作者が作品に込めた『想い』を感じ取りながら、大人も子どもも、楽しく作品の鑑賞ができることを目的とした展覧会。  
「色」「形」「アイデア」「材料と技法」「主題（テーマ）」「風を感じて」の6つのコーナーで構成された常設展示室1では、『アートのこころを開くカギ』としてそれぞれのコーナーにパネルを設置し、鑑賞のヒントとなるようにした。作品は、所蔵品の中から、郷土に関わりのある作家の作品を中心に、写実的な作品から抽象的な作品まで、時代やジャンルを越えて幅広く展示した。  
また、会場周辺や展望ロビーには、ゴールデンウィーク子ども講座で制作した作品や、「夏の扉」のオブジェを設置し、夏休みに親子で一緒に楽しめる展示空間にした。

**会 期** 20年7月15日（火）～9月21日（日）

**後 援** 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム

**協 力** 美術館ボランティア「こもれ美」

**出品点数** 188 点

**観覧者数** 15,429 人

**観覧料** 一般300（250）円／高大生200（150）円、中学生以下無料

※（ ）内は20人以上の団体料金

#### 関連行事 **夏休み子ども講座**

■「美術館たんけんの実技講座」（高学年向き）全6回

**日 時** 7月23日～7月25日 午前10時30分～午後12時30分、午後2時～午後4時

**講 師** 美術館職員美術館ボランティア「こもれ美」

**参加者** 346名

■「美術館たんけんの実技講座」（低学年向き）全8回

**日 時** 7月28日、29日、30日、31日  
午前10時30分～12時30分、午後2時～16時

**講 師** 美術館職員美術館ボランティア「こもれ美」

**参加者** 535名



■「モバイルをつくろう」 全4回

日 時 8月4日、5日、7日、8日

午前10時30分～15時

講 師 美術館職員 美術館ボランティア「こもれ美」

参加者 225名

■「ファンシーライトをつくろう」全3回

日 時 8月22日、25日、26日 午後1時30分～3時30分

講 師 美術館職員美術館ボランティア「こもれ美」

参加者 177名

印刷物 ・チラシA4版・ワークシート A3二つ折り 中学生用及び小学生用2種  
(1～3年生用・4～6年生用) ワークシートは、同時開催 企画展 山寺 後藤  
美術館所蔵 ヨーロッパ絵画名作展とあわせて作成

( 担当 池田 )

目録

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
1	佐藤敬	赤のグワッシュ	1978	33.0×50.0	グワッシュ
2	佐藤敬	青のグワッシュ	1972	13.5×30.0	グワッシュ
3	佐藤敬	LE DANS	1950	218.2×290.9	油彩、キャンバス
4	佐藤敬	ピアノと子供	1951	130.0×162.0	油彩、キャンバス
5	ジョセフ・アルバース	「フォーミュレーション・アーティキュレーション」ポートフォリオⅡ-2	1972	左から 15.6×22.0 22.0 × 15.6 15.6 × 22.0 22.0×15.6	シルクスクリーン
6	ジョセフ・アルバース	「フォーミュレーション・アーティキュレーション」ポートフォリオⅡ-3	1972	32.2×37.2	シルクスクリーン
7	岡崎乾二郎	食べものに関することになると、…	2002	各 180.0 × 130.0	アクリル、綿布
8	岡崎乾二郎	食べものに注文をつけるように、…	2002	各 180.0 × 130.0	アクリル、綿布
9	宇治山哲平	No. 35	1962頃	116.0×73.0	油彩、キャンバス
10	宇治山哲平	爽	1982	129.6×129.8	油彩、キャンバス
11	宇治山哲平	阿咩	1972	100.0×100.0	油彩、キャンバス

12	油野誠一	デソリアの街	1953	181.8×259.1	油彩、キャンバス
13	大久保英治	△ (Forest)	1989	106.0×70.0	流木・和紙
14	大久保英治	□ (Forest)	1989	98.0×46.0	流木・和紙
15	彦坂尚嘉	P. W. P45 レッド・コリアン・キー	1981	142.0 × 105.8 ×10.3	アクリル、木
16	前田一澄	レッド・レリーフ I	2002	259.0 × 162.1 ×41.7	アクリル・胡粉
17	前田一澄	レッド・レリーフ II	2002	259.0 × 162.1 ×41.7	アクリル・胡粉
18	四谷シモン	木枠で出来た少女 2	2000	高 118.0	紙・木・紙粘土・ ガラス・金属・毛
19	折元立身	母の大きな靴	1997	各 70.0×60.0	カラー写真
20	森村泰昌	肖像 (9つの顔)	1989	266.0×338.0	カラー写真、透明 メディウム
21	赤瀬川原平	トマソン黙示録 風のレコード	1988	36.4×51.5	オフセット、紙
22	赤瀬川原平	トマソン黙示録 通り抜けた家	1988	36.4×51.5	オフセット、紙
23	瑛九	少年	1989	40.0×28.0	リトグラフ
24	瑛九	林の会話	1989	41.0×27.0	リトグラフ
25	赤木範陸	崇拜一兆	1989	180.0×34.2	卵黄テンペラ、 板・金箔
26	斎藤隆	釈迦十大弟子 (舎利弗像)	1982-83	116.0×73.0	紙本鉛筆
27	斎藤隆	釈迦十大弟子 (阿那律像)	1982-83	116.0×73.0	紙本鉛筆
28	工藤和男	朝の港	1995	193.0×162.0	油彩、キャンバス
29	堀晃	海の話	1994	182.0×227.0	アクリル、キャン バス
30	仲町謙吉	咩	1992	116.7×91.0	油彩、キャンバス
31	仲町謙吉	耀	1994	116.7×90.9	油彩、キャンバス
32	糸園和三郎	鳥の壁	1963	72.7×60.6	油彩、キャンバス
33	糸園和三郎	車椅子の老婦	1982	140.0×130.0	油彩、キャンバス
34	糸園和三郎	金魚と子供	1962	112.0×162.0	油彩、キャンバス
35	釘宮對宏	流水自帰	1977	168.0×62.0	紙本墨画
36	高山辰雄	聖家族 X I	1976	28.8×35.8	エッチング
37	高山辰雄	聖家族 X II	1976	23.8×32.8	エッチング

38	高山辰雄	聖家族 XⅢ	1976	29.7×36.4	エッチング
39	高山辰雄	聖家族 XⅣ	1976	23.3×32.3	エッチング
40	仲町謙吉	仏頭 I	1983	162.1 ×130.0	油彩、キャンバス
41	幸松春浦	江南晩秋図屏風	1920	各隻 137.6 × 354.2	紙本墨画淡彩
42	松本古村	風雨渡船図	1930	154.0×145.5	絹本着色
43	岩澤重夫	郷	1987	191.0×180.0	紙本着色
44	平山郁夫	緑韻富貴寺	1997	169.2×361.6	紙本着色
45	畠中光享	林住禪定	2003	171.5×464.0	絹本墨画裏箔
46	上村淳之	風渡る	1992	160.0×228.0	紙本着色
47	作者不詳	調馬図	桃山	64.5×88.4	紙本着色
48	住吉廣行	勿来関・白河関図（対幅）	江戸後期	各 115.0×49.1	紙本着色
49	土佐光芳	宇治実景図屏風	江戸中期	172.8×383.8	紙本着色
50	狩野探幽	聖人図	1671	119.7×69.3	絹本着色
51	狩野典信	遊鹿図	江戸中期	154.1×88.1	絹本着色
52	作者不詳	架鷹図屏風	江戸中期	156.8×421.1	紙本着色
53	原在中	楠木正成像	江戸後期	111.8×49.0	絹本着色
54	上田耕冲	蛭子大黒図（対幅）	幕末～明治	各 95.4×33.3	絹本着色
55	淵野真斎	寿老人図	1822	114.2×54.4	紙本淡彩
56	帆足杏雨	山静日長図	1831	102.2×42.6	絹本墨画淡彩
57	田能村竹田	四季花鳥図（四幅対の内、夏）	1809	各 130.2×60.7	絹本着色
58	平野五岳	十六羅漢図	1884	134.5×40.0	紙本墨画淡彩
59	平野五岳	夏景山水図	1885	175.0×51.0	紙本墨画
60	有元利夫	遊戯	1977	89.4×145.5	油彩、キャンバス
61	小杉小二郎	回想（A）	1985	130.0×160.0	油彩、キャンバス
62	風倉匠	Kles' s324	1972 ~ 2002	11.0 × 9.0 × 5.1 他 計 108 点	水彩絵の具、木、 樹脂他
63	風倉匠	夜もまた始まる	1964	91.0×73.5	油彩、キャンバス
64	風倉匠	窓を結ぶ	1964	130.0×97.0	油彩、板
65	荒木経惟	風の振子 風倉 匠	1996	各 23.1×17.5	写真
66	吉村益信	HOW TO FLY	1964	71.0 × 56.0 × 11.5	石膏・アクリル・ モーター、パネル

67	吉村益信	CUT SEA	1973	72.8×100.0	油彩 キャンバス
68	山崎哲一郎	地質時代（折れまがる化石魚）	1994	163.0×163.0	油彩、キャンバス
69	神田千里	風吹く日	1954	90.9×65.2	油彩、キャンバス
70	渡辺宏	RAJAの訪問者	1971	194.0×162	油彩、キャンバス
71	廣瀬通秀	モニュメント	1980	181.8×227.3	油彩、キャンバス
72	横溝環	星が生まれる	1991	160.0×130.0	油彩、キャンバス
73	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200.0×1000.0	アクリル、キャンバス
74	田辺信幸	篠竹つぶし花籠「蹲」	2001	26.3×23.4	竹
75	生野祥雲齋	怒涛	1960	53.0×53.0×73.5	竹・籐
76	生野祥雲齋	紫竹蓑虫華籃	1965頃	70.0×70.0	竹
77	此君亭工房	あひるのモバイル	1970頃	高22.5 径11.5	竹
78	福田平八郎	飛魚	1926頃	44.5×57.7	絹本着色
79	此君亭工房	笹舟（朱）	昭和後期	30.5×43.0	竹・漆
80	此君亭工房	七宝紋コップ受	昭和後期	高34.0 径50.0	竹
81	木村新	盛籃「巨鉢」	1953	高23.0 径40.8	竹・籐

## 4. 教育普及事業

### 4. 1. ハイビジョンシステム

美術品の色や質感をより忠実に再現するハイビジョンを用い、所蔵品に関する静止画や動画番組等の美術情報を提供している。

#### 4. 1. 1. ハイビジョン番組

##### オリジナル静止画(ホール、ギャラリーI)

1	富春館の世界一帆足家をめぐると作品一	10分
2	水に描かれた福田平八郎の世界	7分
3	祥雲齋に見いだされた竹の造形美	7分
4	日本画 高山辰雄の世界一その作品と歩み一	6分
5	抽象絵画への招待	9分
6	大分の美術・日本画	8分
7	大分の美術・洋画	8分
8	浜田知明一眼に見えぬ鉄格子の中で一	6分
9	田能村竹田『桃花流水図』を読む	7分
10	ふるさとの風景・大分	7分
11	四季の趣 江戸絵画に見る	7分
12	写実と装飾の間で一福田平八郎一	7分
13	加納光於 版画の世界	7分

##### オリジナル動画(ホール)

1	風光り水澄む郷・大分 高山辰雄画伯のふるさと	15分
2	1994 高山辰雄	30分
3	投華 密教に入る	15分
4	見えない鏡一洋画家・糸園和三郎の世界一	15分
5	竹をきわめる一生野祥雲齋一	15分
6	わが故郷・大分 日本画家 高山辰雄	19分

##### 静止画(ホール、ギャラリーII)

###### ハイビジョン美術館「美術のたのしみ」

各6分

1	ひとの顔	6	いきものの姿
2	ひとのかたち	7	ものがたり
3	人々の暮し	8	木と草花
4	踊るひと	9	幻想 ファンタジー
5	暮らしの中の静物	10	いろとかたちのリズム

エルミタージュ美術館 I

各 6 分

- |   |                |    |                       |
|---|----------------|----|-----------------------|
| 1 | 華麗なる美の殿堂       | 6  | イタリア・ルネサンスの精華         |
| 2 | バロックの巨匠 レンブラント | 7  | ヴェネツィアのルネサンス          |
| 3 | レンブラント 肖像画の世界  | 8  | 自然をみつめて               |
| 4 | レンブラント 聖書の世界   |    | コローとバルビゾン派            |
| 5 | ルネサンスの幕開け      | 9  | 光と色彩の画家 モネ            |
|   |                | 10 | 印象派の人物画<br>ルノワールと仲間たち |

エルミタージュ美術館 II

各 6 分

- |   |                            |    |                     |
|---|----------------------------|----|---------------------|
| 1 | フランドル絵画の黄金期ー<br>ルーベンスと弟子たち | 6  | 近代絵画の父 セザンヌ         |
|   |                            | 7  | 樂園を求めてーゴッガンと<br>ゴッホ |
| 2 | フランスの古典 プッサンとロラン           | 8  | パリの世紀末ーナビ派          |
| 3 | 市民絵画の誕生ー<br>17世紀オランダ絵画     | 9  | 色彩への情熱ーフォーブの画家      |
| 4 | スペイン絵画の光と影                 | 10 | 20世紀の巨匠ーピカソ         |
| 5 | 雅の極地ーロココ絵画                 |    |                     |

オルセー美術館 I

各 7 分

- |   |                   |   |                              |
|---|-------------------|---|------------------------------|
| 1 | 印象派の殿堂 オルセー美術館    | 6 | 動きへの探究 ドガと踊り子たち              |
| 2 | リアリズムの巨匠 クールベ     | 7 | ヴァン・ゴッホ 炎の生涯                 |
| 3 | 大地への讃歌 ミレー        | 8 | 20世紀芸術への架け橋<br>ポンタヴェン派からナビ派へ |
| 4 | セーヌの光に魅せられて モネ    |   |                              |
| 5 | 光と大地の叙事詩 シスレーとピサロ | 9 | 20世紀絵画の父 セザンヌ                |

フィレンツェ・ルネサンス I

各 7~8 分

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| 1 | ルネサンスの光と影 花の都フィレンツェ       |
| 2 | フィレンツェの大きな屋根 建築家ブルネレスキの創造 |
| 3 | ルネサンスへの扉 洗礼堂をめぐるコンクール     |
| 4 | 革新の波 ジョットからマザッチオへ         |
| 5 | ルネサンスの遺産 ウフィッツィ美術館 I      |
| 6 | ボッティチェリの春 ウフィッツィ美術館 II    |
| 7 | フィレンツェの花形画家 ボッティチェリ       |
| 8 | 魂を刻みつづけて ミケランジェロ          |

シカゴ美術館コレクション名作選 浮世絵 19世紀と20世紀の美術

1	浮世絵 春信・歌麿・写楽	9分
2	浮世絵 北斎・広重	8分
3	新しい自然の発見 ～ロマン派からバルビゾン派へ	10分
4	光の讃歌～フランス印象派の華	11分
5	光と闇から後期印象派の精髓	14分
6	20世紀美術の曙	15分
7	アメリカ美術のメッセージ	13分

日本美術の至宝 日本の巨匠たち 各9～12分

1	雪舟
2	狩野 永徳
3	長谷川 等伯
4	俵屋 宗達
5	尾形 光琳
6	池 大雅
7	与謝 蕪村
8	浦上 玉堂
9	円山 応挙
10	伊藤 若冲

#### 4.1.2. ハイビジョンデータベース

タッチペンで所蔵品を検索でき、子どもから大人まで広く利用。作品のデータは、作家名・ジャンル・制作年代・出身地・おすすめ作品の5つのメニューから検索でき、作品の全図・拡大画像・作品解説・作家解説・用語解説などを画面上に呼び出すことができる。

#### 4.1.3. 公開データベース数

719 作品 洋画(油彩、水彩) 124/日本画 235/現代美術 60/文人画(豊後南画) 112/  
版画 99/工芸 39/彫刻 25/その他 25

#### 4.1.4. ハイビジョン静止画工房

画像に文字情報や音声などを加えて編集し、番組を制作することができる。

#### 4. 2. ハイビジョンシアター

展覧会に関するVTR等の上映を行った。

上映日時：毎週土・日・祝日 1日に3回【午前 11時、午後 1時、3時より】上映

場所：ハイビジョンホール

料金：無料

内容（上映ソフト）：世界の美術館や大分市ゆかりの作家に関する番組及び、大分市美術館制作オリジナル番組の中から、展覧会に合わせて選んだ4～5本の番組を、各回ごとに約40分上映。

#### 4. 3. 芸術・文化に親しむ講座

ハイビジョンホール等の利用を進める中で、市民の生涯学習の場として、「芸術・文化に親しむ講座」を開講した。

	講座名	期日・場所	内容・講師	人数
1	薩摩琵琶のしらべ	9月13日 午後1時30分～3時 30分 ハイビジョンホール	薩摩琵琶の演奏と講話 講師：南雲玉江氏	47
2	上野の森をあるく・見る	11月22日 午後1時30分～3時30分 ハイビジョンホール・館周辺	上野の森の自然についての講話と実地研修 講師：佐藤眞一氏	20
3	ニットカフェat 美術館	12月13日 午後1時30分～4時30分 研修室	編み物実技とティータイム 講師：石井亜季氏	19

#### 4. 4. 実技講座

広く芸術・文化に親しむ場として、高い技術を持った地域の専門家の指導による実技講座を開講した。

	講座名	期日・場所	内容・講師	人数
1	色えんぴつ画入門	10月1日・2日 午後1時30分～4時30分 研修室	色えんぴつ画実技 講師：丸小野由美氏	20・19
2	水墨画入門	11月26日・27日 午前10時30分～午後3時30分 研修室	水墨画実技 講師：詫間夢鳳氏	8・18
3	デッサン入門	1月16日・17日 午後1時30分～4時30分 研修室	デッサン実技 講師：斉藤庸寛氏	18・17



#### 4. 5. アートカレッジ

	開催日	講義内容	展覧会解説	人数
1	5月15日	田能村竹田「文化文政期」 講師：宗像健一学芸顧問	林静一展（嶋田指導主事）	39
2	6月12日		常設展	36
3	7月10日		ヨーロッパ絵画名作展（岩尾学芸員）	33
4	9月11日		福田平八郎展（宮崎学芸員）	38
5	10月9日		常設展	36
6	11月13日		棟方志功・成田亨・奈良美智展（野田学芸員）	33

#### 4. 6. 美術館で音楽会

市民に発表の場を提供し、応募者に演奏の機会を与えた。

	開催日	講義内容	展覧会解説	人数
1	7月19日	K・Yデュオ	ヴァイオリン・声楽・電子ピアノ	87
2		エストレーナ	ギター・フルート・オカリナ	67
3	7月26日	シニア・ハーモニー・K&K	サククス・スチールギター他	64
4		福原百桂 横笛の会	横笛	57
5	8月2日	首藤玲奈	ソプラノ独唱	74
6		渡辺典子	複音ハーモニカ	54
7	8月9日	原田詩子	フルート独奏	94
8		みずぐるま	オカリナ	52
9	8月16日	高野一男	クラシックギター	102
10		笠木哲也	クラシックギター	72
11	8月23日	pick-nic	マンドリン	124
12		安東令子ジャズグループ	電子ピアノ・ベース・ドラム・フルート	66
13	8月30日	ライアデュオ「花音」	ライア	77
14		合唱団「青垣」	合唱	42

#### 4. 7. 子ども講座

「たのしんで・みて・まなぶ」というキャッチフレーズのもと、親子で美術館に親しんでもらうことを目的に、児童・生徒を対象とした制作・鑑賞の講座を開講した。

##### 4. 7. 1 GW子ども講座

講座名	開催日・時間	内容	人数
「わたしの分身をつくろう」	5月3日・4日 午前10時30分～午後3時30分 1日通し 〔全2回〕	展覧会鑑賞と分身作り（彩色したダンボールの上に寝転んで型をとり、切り抜いて等身大の人型を制作）	30

##### 4. 7. 2 夏休み子ども講座

	講座名	開催日・時間	内容	人数
1	美術館たんけんとう実技講座（高学年向き） ・展覧会鑑賞 ・美術館見学 ・水万華鏡の制作	7月23日・24日・25日 午前10時30分～午後12時30分／午後2時～4時 〔全6回〕	展覧会の鑑賞と美術館見学、マープリング液とカラーインクを使った水万華鏡の制作。 講師：美術館職員 美術館ボランティア「こもれ美」	346
2	美術館たんけんとう実技講座（低学年向き） ・展覧会鑑賞 ・美術館見学 ・万華鏡の制作	7月28日・29日・30日・31日 午前10時30分～午後12時30分／午後2時～4時 〔全8回〕	展覧会の鑑賞と美術館見学、ビーズやセロファンを使った万華鏡の制作。 講師：美術館職員 美術館ボランティア「こもれ美」	535
3	モビールをつくろう ・展覧会鑑賞 ・モビールの制作	8月4日・5日・7日・8日 午前10時30分～午後3時 1日通し〔全4回〕	展覧会の鑑賞と、夏をイメージしたモビールの制作。 講師：美術館職員 美術館ボランティア「こもれ美」	225
4	ファンシーライトをつくろう ・展覧会鑑賞 ・ファンシーライトの制作	8月22日・25日・26日 午前10時30分～午後3時 1日通し〔全3回〕	展覧会の鑑賞と樹脂粘土と、LEDライトを使ったファンシーライトの制作。 講師：美術館職員 美術館ボランティア「こもれ美」	177

#### 4. 8. 出前教室

所蔵作品鑑賞の機会をより多く提供するために市内小中学校において「出前教室」を実施した。

##### コース

###### 日本画 福田・高山コース

- ・わが国を代表する福田平八郎、高山辰雄について知る
- ・福田、高山の作品鑑賞
- ・日本画の用具、材料の話

###### 南画 竹田・杏雨コース

- ・南画の大家、田能村竹田、帆足杏雨について知る
- ・作品の見方について
- ・掛け軸の扱い方について

###### 洋画 佐藤敬コース

- ・大分市出身の国際的洋画家、佐藤敬について知る
- ・佐藤敬の作品鑑賞
- ・油絵の用具、材料の話

###### 水墨画体験コース

- ・講師 大分県水墨画協会会長 詫間夢鳳氏
- ・水墨画の歴史について学び、実際に体験する

##### 実施状況

	開催日	学校	内容	人数
1	6月25日	野津原東部小学校5,6年	水墨画実技	46
2	9月24日	松岡小学校6年	水墨画実技	92
3	10月24日	木佐上小学校3~6年	福田・高山コース	27
4	11月28日	吉野小学校6年	福田・高山コース	49
5	12月4日	荷揚町小学校6年	福田・高山コース	28
6	1月28日	長浜小学校6年	水墨画実技	45
7	2月12日	大在西小学校5年	福田・高山コース	160
8	2月25日	三佐小学校4年	水墨画コース	59

#### 4. 9. 職場体験

学校からの要請に応え、監視体験、学芸員体験など職場体験の場を提供した。

	受入日	学校	人数
1	7月 2日 - 4日	大分西中学校2年	7
2	7月 2日 - 8日	賀来小中学校8年	2
3	7月28日 - 29日	別府羽室台高校10年教職員経験研修	1
4	8月27日 - 28日	南大分中学校2年	9
5	9月18日	滝尾中学校2年	10
6	1月29日	判田中学校2年	3

#### 4. 10. ボランティア研修講座

大分市美術館では、積極的に教育普及活動の推進を計るため、市民による「美術館ボランティア」を設置している。本講座は、本館で活躍中の美術館ボランティアを対象に知識、技能をより高めるとともに、ボランティア相互の交流を目指したものである。

研修期間：平成20年6月26日－平成21年3月12日

時間：午後1時30分～3時30分

場所：ハイビジョンホール他

	開催日	内容	講師	人数
1	6月26日	夏の特別展、常設展レクチャー	美術館職員	登録者 79人
2	9月25日	野外彫刻レクチャー	美術館職員	
3	11月12日	養成講座「ボランティア活動の実際①」	資料グループ	
4	11月20日	ボランティアとは・・・	元大分市ボランティアセンター 幸紀人氏	
5	11月27日	養成講座「ボランティア活動の実際②」	普及・運営グループ	
6	12月2日	養成講座「ボランティア活動の実際③」	トークグループ	
7	12月10日	養成講座「ボランティア活動の実際④」	ワークグループ	
8	1月22日	介護の必要なお客様への対応を学ぶ	風雅の里上野 赤峰智枝氏	
9	3月12日	課長講話	美術振興課課長 菅章	

#### 4. 11. ボランティア活動

4つのグループで、下記のような活動を行った。

##### (1) 資料グループの活動

- ・毎週水曜日、金曜日 午前10時～正午
- ・新聞記事スクラップの整理、作家別資料ファイルの作成・整理、図書整理、パンフ・チラシ整理他。

##### (2) 解説（ギャラリートーク）グループの活動

- ・毎週火曜日 午後1時30分～3時30分
- ・ギャラリートークは毎週土曜日午後1時30分から、団体対応は小中学校や子ども講座受講者へ、その都度対応した。

##### (3) ワークショップグループの活動

- ・隔週金曜日、午前10時～午後3時
- ・子ども講座等で指導補助を行った。

##### (4) 普及・運営グループの活動

- ・毎月第1火曜日、午前10時30分～正午
- ・講座、展覧会オープニングの受付などに向けて学習。

## 4. 1 2. 博物館実習

### 4. 1 2. 1 夏季集中博物館実習

実習生 1 名

期間 平成 20 年 7 月 22 日～8 月 1 日

午前 10 時～午後 5 時

内容

- 1 日目 事務連絡、自主研修について、学芸員と美術館について
- 2 日目 近代洋画について、ヨーロッパ絵画名作展解説聴講
- 3 日目 近代日本画について
- 4 日目 夏休み子ども講座参加
- 5 日目 竹工芸について
- 6 日目 自主研修
- 7 日目 展覧会資料の整理
- 8 日目 夏休み子ども講座参加
- 9 日目 夏休み子ども講座参加
- 10 日目 近代南画について、学芸員業務について
- 11 日目 展覧会資料の整理、まとめ

### 4. 1 2. 2 大分大学福祉科学部博物館実習

実習生 10 名

期日 平成 20 年 10 月 25 日、11 月 22 日、平成 21 年 2 月 1 日、15 日

午後 1 時～午後 5 時

内容

- 1 日目 美術館業務について、棟方志功・成田亨・奈良美智展観覧
- 2 日目 芸術・文化に親しむ講座「上野の森を歩く」参加
- 3 日目 学芸員業務について、広瀬通秀展観覧
- 4 日目 資料の取り扱いについて、岩尾秀樹展観覧

### 4.13. 各種刊行物

#### 各種刊行物

美術館活動への参加、理解をより促進するため、当館の展示、調査・研究、教育普及などの活動に伴う、図録、ワークシート等の刊行物を発行した。

#### (1) 展覧会関連

名称	規格	頁数
福田平八郎展図録	A4	60
ヨーロッパ絵画名作展・アートワンダーランド ワークシート（小学校低学年用）	A4	4
ヨーロッパ絵画名作展・アートワンダーランド ワークシート（小学校高学年用）	A4	4
ヨーロッパ絵画名作展・アートワンダーランド ワークシート（中学生用）	A4	4
磯崎新 廃墟からの出発パンフレット	A4	4

#### (2) 定期刊行物等

平成 19 年度 大分市美術館年報	PDF ファイル	77
-------------------	----------	----